



傍聴・感想 ありがとうございました

9月議会・傍聴者数

9月1日	3名	9月12日	1名
9月3日	5名	9月16日	1名
9月4日	21名	9月17日	1名
9月9日	2名	9月19日	13名
9月11日	4名		
合 計		51名	

傍聴者の声 (抜粋です)

(敬称略)

- 北部に住む高齢者です。役場、買物に来る交通手段がなく不便を感じている。(窪谷)
- 答弁者の言葉があまり聞き取れない。聞こえるように調整、改善して下さい。(小川)

見る・聞く・動く 委員会報告

総務産業常任委員会

産業廃棄物置き場と中間処理施設の現状

平成26年7月31日視察。山積みの物が隣接畑に入る事も考えられ安全管理が必要。トイレ、水道等の給排水整備が必要。

文教民生常任委員会

町内の小学校3校、中学校2校を訪問

平成26年7月14日・15日で町内の小中学校を訪問し、各学校が取り組んでいる教育目標と日常の活動を調査した。

意見書

- 手話言語法(仮称)の制定を求める意見書。
- 軽度外傷脳損傷に関わる周知及び労災認定基準の改正などを要請する意見書。

この2意見書は全議員の賛成で衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、及び関係各大臣に提出しました。

【編集後記】 広沢 文隆

傍聴者総数は51名。「近年にない参加」というので、平成17年12月議会の「議会だより」以降から載せられた過去の傍聴者数を調べました。平成22年9月議会まで、多い順で38名、32名、29名、26名など、平均して一議会、約20名。その後、前議会までの平均は約13名です。議会に関心を持ってもらうことは、住みよい町、住民が主人公の町をつくっていく大きな力になります。編集要望に応える努力が尽きない大きな課題です。

議 長 山崎 善弘
 議会広報発行特別委員会
 委員長 高橋 昭男
 副委員長 広沢 文隆
 委 員 佐々木ひろ子
 委 員 鈴木 勝
 委 員 莊子 敏一
 委 員 松岡 高志
 委 員 鈴木 勉